

要山

對スル合情罷業ノ前提トシテ要求書
 ヲ提出スルハ計則ニ多数ノ職ニカ之ニ
 共鳴セルトハ既報ノ要其代表者
 十日午前十一時(阿夫後職者協同)而名ハ本
 茅口課職工ノ考シタルモノト其内容
 合一ノ要求書ヲ提出セリ
 如キ急轉直下ノ形勢ニ稍驚愕其ノ
 後協議ノ上川北社長ハ午前十一時頃出
 勤職工全部ヲ一堂ニ集メ會社ノ現在
 二於ケル経営状態ヨリ説明シタル上外
 資相聞クハ遂ニ共倒レトナルノ外ハ
 中ニ至ラレ種々ノ誘惑ヲラレ元諸君ハ
 在静ナル態度ヲ持シ轉卒ナル行動ニ
 出ラサリレトヨリ望ムト懇請シ次ヲ
 小山人事主任ニ之ヲ敷衍シテ今固ノ

子城?

子何

子心

争裁ニ於テ會社ノ執リタル處置ハ無
 理ナラサル所以テ說明スル所アリシカ
 既ニ職ニ側ノ意志決シ居ルヲ以テ其
 効果ナカリシモノノ如ク午後一時頃罷
 業職工中約百五十名ニ場表門前
 廣場ニ集リ其一部五十名カニ場内ニ闖
 入セシトシタルカ所轄今福警署署ノ
 制止ニ依リ直ニ退散セシメ之ニ刺戟ヲ
 受ケタルニ場内一部ノ職工等ハ相呼應
 スル爲メ午後二時迄ニ相踵テ退出シ百
 余名ヲ残スノニトナレリ
 罷業職工約二百名カ本十日午前日合様
 東成郡總江北ノ町並井張物ニ場(晴
 味集居ニ場所ニシテ)ニ出入シ合社放出
 場ニ於ケル罷業職工約二十名又之ニ加
 リ又其幹部員十数名ハ別ニ合所ニ加
 日治方ニ集合シ居タルカ一方ニ場ヨ